

泉南市教育委員会会議 令和5年第12回定例会会議録

(1) 日時・場所

令和5年12月15日（金）

午後2時30分 開会 午後3時05分 閉会

泉南市埋蔵文化財センター 講堂兼視聴覚室

(2) 教育委員会出席者

富森 ゆみ子	教育長
藪内 進	教育委員会委員（教育長職務代理者）
太田 淳子	教育委員会委員
湊 久晶	教育委員会委員
飯沼 治美	教育委員会委員

(3) 事務局出席者の職氏名

桐岡 秀明	教育部長
高山 智史	教育部次長兼教育総務課長
川口 哲生	教育部参事兼指導課長
西本 隆志	教育部参事（学校給食センター担当）
服部 雄二	教育部参事（青少年センター館長）
辻 康治	生涯学習課課長代理兼青少年係長
石橋 広和	文化振興課長
石田 剛王	学力向上対策室長兼教育部参事（指導担当）

(4) 休憩・遅刻等について

(5) 会議録署名者の氏名

富森 ゆみ子
藪内 進

泉南市教育委員会会議 令和5年第12回定例会 議事日程

令和5年12月15日（金）午後2時30分 開会

泉南市埋蔵文化財センター 講堂兼視聴覚室

日程番号	議案等の番号	件名
日程第1		開 会 会議録の承認
日程第2		会議録署名者の指名
日程第3	報告第1号	教育長報告
日程第4		その他 ・ 学校給食・生活アンケート結果について ・ 令和6年泉南市二十歳のつどいについて ・ 泉南市立学校園における学級閉鎖等状況について

午後 2 時 30 分開会

(「異議なし」との声あり)

○**冨森教育長** ただいまから、泉南市教育委員会会議令和 5 年第 12 回定例会を開催いたします。

出席者が過半数であり、定足数に達しておりますので、会議は適法に成立いたしました。

高山教育部次長兼教育総務課長。

○**高山教育部次長兼教育総務課長** 日程に入る前に、本日、傍聴希望の方が 1 名いらっしゃいますので、御報告いたします。

○**冨森教育長** ただいま傍聴希望について報告がございました。傍聴人に入室していただきてよろしいでしょうか。

(「異議なし」との声あり)

○**冨森教育長** それでは、傍聴人に入室していただきます。

傍聴される方をお願いいたします。泉南市教育委員会傍聴人規則により、次の 3 点を守っていただくこととなります。

1 点目は、同規則第 6 条により、私語、会議場の言論に対し批評し、可否の表明をしないこと。

2 点目は、議事の妨害となるような行為をしないこと。

3 点目は、同規則第 7 条により、写真、ビデオ撮影、録音をしないことです。

また、同規則第 8 条により、退場を命じることがございますので、あらかじめ御承知おきくださいますようお願いいたします。

それでは、これより日程に入ります。

日程第 1、会議録の承認についてお諮りいたします。

泉南市教育委員会会議令和 5 年第 11 回定例会会議録は、既に案として委員の皆様へ配付をいたしており、確認をいただいておりますので、原案のとおり承認することに御異議ございませんか。

○**冨森教育長** 全員異議なしと認めます。よって泉南市教育委員会会議令和 5 年第 11 回定例会会議録は、承認することに決定いたしました。

次に日程第 2、会議録署名者の指名を行います。

本日の会議録署名者は、泉南市教育委員会会議規則第 13 条により、教育長のほかに教育長において、藪内委員を指名いたします。よろしくお願いいたします。

次に日程第 3、報告第 1 号、教育長報告を議題といたします。

(報告開始)

それでは、皆様、改めましてこんにちは。本日もどうぞよろしくお願いいたします。

昨日の令和 5 年度泉南地区教育委員研修会に御出席いただきました委員におかれましては、本当に御出席ありがとうございました。

私も初めて行かせていただく場所が多かったですけれども、少年院の和泉学園では、教材などを見せていただいて、実際にいろいろな学びになる体験ができたと思っております。

本日は、16 時から市内の中学校合同の生徒会会議が開かれます。昨年度は、教育委員会会議の途中にオンラインで様子を御覧いただきましたが、今年はこの後、この会場で開催されますので、生徒たちの取組紹介など、御覧いただければと思っております。

また、冒頭に子どもたちが考えた「泉南っ子日本一宣言」のお披露目もございます。私もどんなことを考えたのか楽しみにしているので、教育委員の皆様にも楽しみにお待ちしております。

また現在、令和 5 年第 4 回泉南市議会定例会の会期中でございます。教育委員会に関連する議案といたしましては、令和 5 年 11 月の教育委員会会議にお諮りした生涯学習課の防球ネットの修繕に関するものと、文化振興課の図書購入に係る補正予算に関するものがござい

ました。予算審査特別委員会に付託され、昨日、予算審査特別委員会で議決をいただいているところでございます。

一般質問では、学校給食費無償化の継続要望や、読書活動の推進、(仮称)西信達義務教育学校の建設、学校体育館への空調設備の整備など、様々な御質問をいただいたところでございます。

11月29日には、文化ホールで小学校の音楽会が久しぶりに開催されました。全員合唱の後、各校から合唱と合奏の発表がございました。子どもたちは、自分たちの発表の際に、緊張しながらも一生懸命取り組んでおり、ほかの学校の発表を聞く態度もとてもよかったです。準備を担当していただく先生方は、大変だと思っすけれども、とても素敵な取組なので、続けていってもらいたいと思いました。

また、各校の児童と教職員以外は、私と指導課参事だけが参加していただけたのですけれども、もし可能であれば、教育委員の皆様にも来年は御参加いただけたらとも思いました。

それから、本日は、教育委員、教育長職務代理者として約13年間お世話になりました蕨内委員が、教育委員として最後に御出席される教育委員会会議定例会となります。お礼は会議の終了時に改めてさせていただきますが、まずは御報告させていただきます。

そして、今回が令和5年最後の教育委員会会議定例会となります。今年、夏に泉南市埋蔵文化財センターへ執務室を移転するなど、事務局の環境も随分変わりましたが、委員の皆様におかれましては、教育委員会会議の場などを通じて、教育に関する様々な事項につきまして、御議論いただきありがとうございました。来年も引き続きどうぞよろしくお願ひいたします。

私からは以上でございます。

それでは、ただいまの報告に対し、御質問・御意見等はございませんでしょうか。よろしいでしょうか。

ないようですので、以上で、本報告を終了い

たします。

(報告終了)

本日は、予定している事務局報告及び議案はございませんので、続きまして、日程第4、その他、学校給食・生活アンケート結果について、西本教育部参事(学校給食センター担当)から説明がでございます。

○西本教育部参事(学校給食センター担当)

それでは、日程第4、その他、学校給食・生活アンケート結果につきまして、御報告申し上げます。

令和5年9月28日から10月18日の間におきまして、市立小学校4年生から6年生まで、市立中学校全学年の児童生徒を対象とし、アンケートを実施させていただきました。

結果につきましては、2ページから6ページに令和5年度小学校給食アンケート結果を、7ページから13ページに令和5年度中学校給食アンケート結果をそれぞれ掲載させていただいております。

アンケート項目のこれまで令和5年度までのポイント推移ということで、14ページと15ページに掲載させていただいております。

それでは、2ページを御覧ください。

小学校の給食満足度というところなんですけれども、「満足している」、「大体満足している」と合わせて合計93%、「満足していない」、「あまり満足していない」と合わせて7%ということで、こちらにつきましては、令和3年度、そして昨年度のアンケートの実施結果と同じ状況となっております。

ただ、「満足している」だけの割合で見ますと、令和3年度と4年度がともに60%となりましたが、令和5年度は1ポイントアップの61%と、若干ですが、アップしたという状況となっております。

続きまして、7ページ、中学校の学校給食満足度ですけれども、こちらにつきましては、「満足している」、「大体満足している」と合わせて

77%、「満足していない」、「あまり満足していない」と合わせて23%という結果となりました。

昨年度の満足している割合が合わせて71%であった点から見ますと、大幅にアップしております。満足度については、中学校は年々上昇している状況にあります。

こちらにつきましては、学校給食会の献立委員会でもアンケート結果をもとに、日々の学校給食の内容改善に取り組んできた結果、それに加えて、令和5年度からは、御飯につきましては、これまではランチボックス、いわゆる弁当箱形式だったんですけども、提供方式を食缶とし、お茶碗に自分たちでよそう小学校と同じような形に切り替えたことで、御飯の量が調節できるようになったことも大きな要因になっているのかなと思っております。

中学校につきましては、これに満足することなく、小学校の給食満足度と同様に満足している割合を90%以上まで伸ばせるよう、更なる学校給食の改善に取り組みたいと考えております。

なお、今週の月曜日から本日まで、試行的な取組として、西信達中学校の1、2年生を対象に、日々の給食のメニューの一つ一つについて、感想をお聞きする給食モニター制度を実施しているところでございます。

これまでのアンケートでは、メニュー全体についての意見をお聞きしていましたが、今回の取組は、おかず一品一品についての感想を聞き、どのようなメニューがどんな原因であまりおいしくないのかとか、そういったことを確認し、次の改善につなげていこうという取組です。

この結果につきましては、また後日、御報告させていただければと思っておりますので、よろしく願いいたします。

以上、簡単ですが、私からの報告とさせていただきます。

○富森教育長 ただいまの報告に対し、御質

問・御意見等はございませんか。

藪内委員、お願いします。

○藪内委員 全般的なことになりますが、今、物価高で食材関係が本当に値上がりしているかと思うんです。今の食材を見ても、いろいろな魚とか野菜を使用していますが、現在のレベルをこれからも維持できるかどうか、心配なんですけど、その辺はどうでしょうか。

○富森教育長 西本教育部参事（学校給食センター担当）。

○西本教育部参事（学校給食センター担当）
食材費の高騰ということで、昨年度、料金の見直しをお願いいたしまして、小学校、中学校ともに1か月当たり500円増額の見直しをさせていただきました。

こちらについては、保護者の方の負担がないようということで、令和5年度当初は、1人500円ずつ補助を行うという予算を編成させていただいております。また、令和5年6月から令和6年3月まで市立小中学校の給食費が全員無償化ということとなり、給食費の保護者負担がない形で給食の提供を実施しているところです。

実際食材につきましては、給食費の見直しをさせていただいたおかげで、今年度につきましては、影響は特に発生しておりません。

またお米につきましては、3年ほど前よりも安い状況になっています。給食費の中でお米の費用の割合が大きいため、現在の給食費の中で対応できている部分があると考えています。

以上です。

○富森教育長 よろしいでしょうか。

ほかに何かございませんか。

太田委員、お願いします。

○太田委員 この1ページ目の調査対象のと

ころの回答率ですが、小学生は今年 84%の回答率に対して、中学生は 58%と約 6 割弱になっています。Google フォームを利用したインターネット調査なので、中学生の子どもだと、やっとなささいって言って、やる子どもは少なくなると思います。やっぱりアンケートってある程度数字を確保した上でしか結果が分からないので、もう少し信憑性を高めるために、各学校の先生方にもうちょっと努力していただいて、回答率を高くできるような工夫をしてもらって、次に生かせるような数字を上げてきていただきたいと思います。

○**冨森教育長** 西本教育部参事（学校給食センター担当）。

○**西本教育部参事（学校給食センター担当）**
今御指摘いただいたとおり、我々も悩ましいと考えているところであります。

令和元年の割合で言いますと、小学生で 98%、中学生で 92%という回答率であったものが年々減ってきていまして、特に Google フォームを利用したことになったというのもあり、減っているという状況になっています。

Google フォームの場合は無記名で、誰が回答したか分からないようにしておりますので、催促して回答してもらうのは厳しい状況と思われれます。

また、満足していたらあまりアンケートに回答しないという傾向があるのかなという気はしています。以前は、回答の中にも厳しい御意見をいただいているんですけども、年々そういう厳しい意見というのは減ってきています。できれば調査の回答率を上げて、せめて中学生の回答率を 70%ぐらいには持っていきたいなどは思っています。今回こういった回答率になりましたけども、できるだけ来年度以降、回答率を上げるような検討は引き続きやっていきたいと思っています。ありがとうございます。

○**冨森教育長** よろしいでしょうか。

ほかに何かございませんか。よろしいでしょうか。

それでは次に、令和 6 年泉南市二十歳のつどいについて、辻生涯学習課課長代理から説明がございました。

○**辻生涯学習課課長代理** 令和 6 年泉南市二十歳のつどいについて説明させていただきます。

まず、開催日時ですが、令和 6 年 1 月 7 日、日曜日、今年は 2 回に分けての開催となります。1 回目が信達中学校と西信達中学校、2 回目が一丘中学校と泉南中学校ということとなっております。

内容ですが、第一部式典、約 25 分程度、第二部アトラクションで抽選会ですが、こちらは 20 分程度を予定しております。

配付の記念品ですが、実行委員会にて二十歳になる皆様と決定したのが泉州タオルのフェイスタオルを皆様にお配りすることといたしました。

簡単ですが以上となります。

○**冨森教育長** ただいまの報告に対し、御質問・御意見等はございませんか。

湊委員、お願いします。

○**湊委員** 令和 5 年度の二十歳のつどいのおきに、開催日時のところで、卒業した中学校、市内 4 中学校は明記されていますけども、私立の中学校を卒業した者は、どこに出ればいいんですかというような問い合わせがあったというふうに思います。

案内の文言に気をつけて書けばそういうこともなくなると思うので、卒業した中学校ではなくて、中学校区とするなど、考えていただけたらと思います。

○**冨森教育長** 辻課生涯学習課課長代理。

○辻生涯学習課課長代理 該当する中学校区ということで、お問い合わせがあった際は、そのようにお伝えしております。

○冨森教育長 湊委員。

○湊委員 案内には書いてありますか。

○冨森教育長 辻課生涯学習課課長代理。

○辻生涯学習課課長代理 案内に書いています。

○冨森教育長 広報などには、私立学校の方はお住まいの地域の中学校区にという形で、昨年度もお問い合わせがあったことを受けて表現も直させていただいていますので、気をつけさせていただければと思っております。

ほかに何かございませんか。

太田委員、お願いします。

○太田委員 私の勘違いかも分からないんですけど、以前はたしか3部制で、今年も3部制だったと思います。今回、2部制になっていますが、どのような理由で変更になったのでしょうか。

○冨森教育長 辻生涯学習課課長代理。

○辻生涯学習課課長代理 令和6年は、男性が333名、女性が357名ということで、合計690名が対象者となっております。昨年は、対象者734名ということで、今年はそれより人数が減ったということと、参加率を考えまして、2部制での開催が可能ということとなりましたので、2部での開催とさせていただきます。

○冨森教育長 よろしいでしょうか。

会場のキャパシティの問題と、コロナウイ

ルス感染症が5類感染症に位置付けられ、席を空けたりしなくてよくなったため、2部制としても参加者の座席を確保することができるということですね。

よろしいでしょうか。ほかに何かございませんか。

それでは次に、泉南市立学校園における学級閉鎖等状況について、川口教育部参事兼指導課長から説明がございました。

○川口教育部参事兼指導課長 失礼いたします。それでは、その他(3)の令和5年度泉南市立学校園における学級閉鎖等状況(学校園別)の資料を御覧ください。御報告申し上げます。

本報告につきましては、令和5年12月8日時点で取りまとめたものとなっております。

また、太枠につきましては学年閉鎖を、細枠につきましては、学級閉鎖ということになってございます。また、黄色の色で示しておりますのがインフルエンザ、そして緑色で示しておりますのがコロナウイルス感染症となっております。

それでは、内容について御説明をさせていただきます。まず、インフルエンザによる学級閉鎖、学年閉鎖でございます。前回は、令和5年11月13日付けで御報告させていただきまして、その後に増えている学校園の御報告でございます。

まず、信達小学校ですけれども、2年1組・2組、1年2組が学級閉鎖となっております。

続きまして、樽井小学校を御覧ください。2年2組、6年2組で学級閉鎖となっております。

次に、雄信小学校を御覧ください。5年生です。これは1学年1学級の単学級になっておりますので、学年閉鎖となっております。

続きまして、砂川小学校の3年3組が学級閉鎖です。

次の鳴滝小学校は、3年月組が学級閉鎖です。

続きまして、西信達中学校は、2年で学年閉

鎖、続いて1年B組で学級閉鎖となっております。

続きまして、一丘中学校を御覧ください。3年2組、2年2組で学級閉鎖となっております。

最後に、くすのき幼稚園、5歳そら組、にじ組で2クラスで学級閉鎖となっております。

なお、コロナウイルス感染症につきましては、前回御報告させていただきましたとおり、引き続き感染者は出ておりますが、学級閉鎖につながっている状況ではございません。

なお、インフルエンザウイルスの感染が広まっております。私どもとしましては、手洗いの慣行であるとか、予防を進めているところでございまして、学校側には、引き続き健康観察を続けていただくように依頼しているところでございます。

また今後、年が明けて1月から3月にかけて例年、インフルエンザの感染が広がるのが予想されますので、教育委員会としても注視していきたいと考えているところでございます。

以上でございます。

○**冨森教育長** 一丘小学校が飛んだように思うんですけども、報告をお願いします。

川口教育部参事兼指導課長。

○**川口教育部参事兼指導課長** すみません、一丘小学校が抜けておりました。3年2組が学級閉鎖、5年生が学年閉鎖でございます。

○**冨森教育長** それでは、ただいまの報告に対し御質問・御意見等はございませんでしょうか。蕨内委員、お願いします。

○**蕨内委員** 素朴な質問なんですけど、学校でインフルエンザワクチンは接種されているのでしょうか。

○**冨森教育長** 川口教育部参事兼指導課長。

○**川口教育部参事兼指導課長** インフルエンザの予防接種については、基本的に個人接種となっておりますので、学校で必ず受けてほしいとか、そういったことは申し上げていない状況です。

以上です。

○**冨森教育長** 蕨内委員。

○**蕨内委員** そうしたら、全額自費負担で受けるということですね。分かりました。

○**冨森教育長** ほかに何かございませんか。よろしいですか。

それでは、事務局から追加で何か報告事項はございませんか。よろしいですか。

今日はですね、先ほど最初の報告でも申し上げましたけれども、このたび教育長職務代理者である蕨内委員が、令和5年12月24日をもって、教育委員会委員の任期満了につき御退任されます。

これまで、泉南中学校区代表として、教育委員会委員として約13年3か月、また教育長職務代理者約10か月、この約13年にわたり、泉南市教育行政の発展のため御尽力いただきありがとうございました。

御退任に当たりまして、蕨内委員、一言お願いいたします。

○**蕨内委員** 私が教育委員会委員に任命されたのが2010年9月からなので、13年になります。この間には、様々なうれしいことや、問題とかいろいろありました。またこれからも様々な課題はあるかと思いますが、教育委員会事務局、皆様の一致団結した力で対処していただければ、乗り越えられると思いますので、よろしくお願いいたします。

それと、私の後任には辻野治重氏が任命されておりますので、よろしく御指導のほどお願いいたします。

短い挨拶ですが、長い間どうもありがとうございました。

○**冨森教育長** 本当に長い間、泉南市教育委員会委員として御活動いただきまして、誠にありがとうございました。

それでは、教育長職務代理者の指名につきまして、高山教育部次長兼教育総務課長から説明がございます。

○**高山教育部次長兼教育総務課長** 蕨内委員の御退任に伴う、新しい教育長職務代理者につきまして、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第13条第2項、「教育長に事故があるとき、又は教育長が欠けたときは、あらかじめその指名する委員がその職務を行う。」という規定に基づき、令和5年12月25日からの教育長職務代理者を教育長に指名していただくこととなります。

冨森教育長、よろしく申し上げます

○**冨森教育長** 令和5年12月25日からの教育長職務代理者については、太田委員を指名させていただきたく存じます。

太田委員、よろしいでしょうか。

○**太田委員** よろしく申し上げます。

○**冨森教育長** ありがとうございます。それでは、これから引き続きまたよろしく願いいたします。

それでは、以上で本日の日程は全て終了いたしました。

これまでの報告のほかに、御質問・御意見等はございませんでしょうか。

太田委員、お願いします。

○**太田委員** 昨日、阪南市の研修会に参加させていただきました。ありがとうございました。

すごく勉強になりました。その中で和泉学園

という少年院に行かせていただいたんですけども、そこで御説明いただいた中で、2点確認をさせていただきたいなと思うことがありました。

1点目は、少年院に入ってくる子どもの中には、発達に問題がある子が少なからずいるとおっしゃっていました。なかなかセンシティブな問題になるんですけど、なるべく学校現場で早期に発見してあげることで、犯罪に巻き込まれる可能性を減らしていけるとおっしゃっていたので、学校現場ではどのように対応されているのかということが1点です。

2点目は、薬物を使用して入ってくる少年が最近はすごく多いというふうにおっしゃっていました。またその中で、私の感覚では大麻とか覚せい剤はすごく遠いんですけど、もうすぐそこまで迫ってきていて、すごく身近に、子どもたちのすぐ身近にあるんだとおっしゃっていました。私もそれを聞いてびっくりして、各学校で薬物の教育等を進めていただけたらありがたいとおっしゃっていたので、そのあたりはどうなっているのかということをお伺いしたいと思います。

○**冨森教育長** 石田学力向上対策室長兼教育部参事（指導担当）。

○**石田学力向上対策室長兼教育部参事（指導担当）** まず1点目の発達的な課題を抱える子どもについてということですが、学校としては本当に様々な発見の仕方がございます。もちろん保護者の方からの申出も含め、まず入学前、就学前の施設との情報共有や引継ぎを行っています。また、泉南市子ども総合支援センターがでございます。教育委員会とは別の部署になるんですけども、可能な限り連携しながら情報の共有をしています。また泉南市就学支援委員会で適切に就学ができるように、専門家も入りながら協議をしておるところでございます。

また、各学校には支援コーディネーターやリ

ーディングチームという担当者がおまして、支援を専門にするような先生方が集まって会議を開いたり、研修を行ったりということを日々行っておると認識しております。

ただ、最終的には御家庭の判断になる部分も多々ございまして、子どもたちが不利益を被ることがないように、学校は適宜、子どもに応じた支援という形で取り組んでいるところです。

2点目の薬物に関しましては、泉南警察署とも連携し、岸和田のサポートセンターとも情報共有を行いながら、生徒指導に小中ともに努めております。

また、各中学校のほうでは、保健体育の授業の中でも薬物乱用防止教室を行ったり、外部から講師を招いて防止教室も行っております。

小学校でも、薬物乱用防止教室は高学年を中心に行われております。先日も校園長会で、外部団体の方がこういった乱用防止教室が行えるので、ぜひ積極的に御活用くださいという周知にも来られておりました。

認識する部分で報告させていただきます。

○**冨森教育長** よろしいでしょうか。

ほかに何かございませんか。よろしいでしょうか。

それでは、ほかにないようでしたら、次回、泉南市教育委員会会議令和6年第1回定例会の日程について、お諮りしたいと思います。

原則、第3火曜日の前後といたしておりますが、日程について、高山教育部次長兼教育総務課長から提案をお願いいたします。

○**高山教育部次長兼教育総務課長** それでは、失礼します。

1月の第3火曜日につきましては、16日となっております。基本的には16日前後ということなのですが、会場と公務の都合から教育委員会の希望といたしましては、1月15日、16日、17日、そして次の週の1月23日、24日、この5日間の中から開催できればと考えてお

ります。皆さん、御都合はいかがでしょうか。

(日程調整)

○**冨森教育長** それでは、次回の教育委員会会議定例会の開催日時は、令和6年1月24日水曜日、15時からといたします。

以上をもちまして、泉南市教育委員会会議令和5年第12回定例会を閉会いたします。ありがとうございました。

午後3時05分閉会

署 名 ()

()